

# 住民自治組織によるまちづくり基本指針 概要 ～元気な人、元気な地域、躍動するまちづくり～

## 第1章 現状と課題

### 1 時代背景

- 全国的：中央集権システムを採用 ⇒ 政治、経済、文化等の成長、発展  
ITの普及、少子高齢化、経済の停滞などの社会情勢の変化 ⇒ 国民のニーズ、地域のニーズの多様化 個別課題への対応が困難  
地方において、地方自治の確立と地域の自立に向けた取り組みが活発化
- 本 町：地域資源の活用と、行政、町民、団体、民間事業者等を含む多様な主体によって魅力あるまちづくりを目指す（町総合計画基本構想）
- 地 域：地域のまちづくりを地域自らが考え、「地域ができることは地域で実践する」といった補完性の原則に基づいた住民自治の確立が必要

### 2 地域等を取り巻く現状と課題

#### 【地域の現状と課題】

- 少子高齢化、若者の流出等の影響により地域の担い手が不足
  - ・ このことにより、農林業や従来からの地域活動の維持が困難
  - ・ さらに、山林、農地の荒廃など地域環境の悪化が懸念される
- 地縁関係の希薄化や生活観の違いなどから、共同作業への理解が得られないなど、従来から行ってきた共助のしくみが成り立たなくなっている
  - ・ 住民個々の価値観を認め、新しい地域づくりのあり方を模索し、その地域の実情に合った地域のしくみを再構築

#### 【町行政の現状と課題】

- 住民ニーズが多様化し行政サービスが肥大化する一方、景気の低迷、財政難等によりすべてのニーズに対応することが困難
  - ・ この危機的状況と改革にむけた方針についての説明責任を果し、町民の理解を得て互いの信頼を築いた上でまちづくりを進めることが大切

#### 【一方、地域では】

- さまざまな地域や分野において、すでに活発な活動が行われており、これは、地域のことは地域で考え地域で実践していこうとするまちづくりへの責任を自覚した地域の自主的な活動である

## 第2章 京丹波町のまちづくり 基本方針

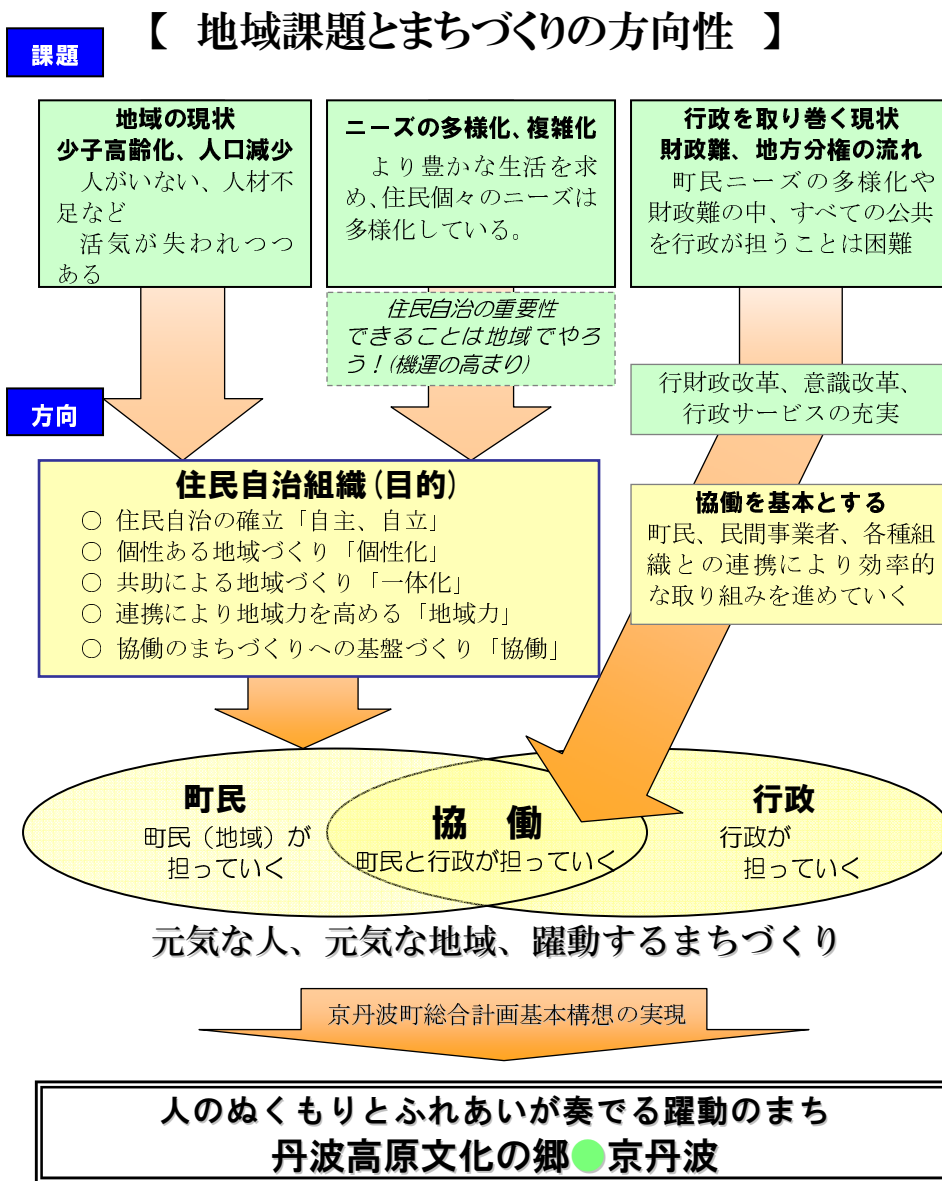
### 1 基本理念

「元気な人、元気な地域、躍動するまちづくり」

- まちづくりの中心は「人」であり、多くの人のつながりによって元気な地域を築いていくことが重要
- 京丹波町では、住民自治組織による地域づくりを推進することにより住民自治によるまちづくりの実現と躍動するまちづくりを目指す

### 2 住民自治組織による街づくりの目的

- 住民自治の確立 「自主、自立」
- 個性ある地域づくり 「個性化」
- 共助による地域づくり 「一体化」
- 連携により地域力を高める 「地域力」
- 協働のまちづくりへの基盤づくり 「協 働」



## 第5章 推進体制

- 行政の体制：本庁、支所に地域町づくり担当を置く
- 財政支援：支援交付金制度の創設
- 協働のまちづくりに向けた調査・研究：庁内プロジェクトチームの結成
- 広報活動：町広報紙、ケーブルテレビの活用
- 人材育成：リーダー研修会の実施、協働伝導師の任命

## 第3章 協働のまちづくりへ

- 行政主導によるまちづくりから、行政、地域、民間事業者等による協働を基本としたまちづくりを進めていかなければならない
- 行政と対等な関係でまちづくりを進めていく協働の基盤づくりであるということを念頭においてこの取り組みを推進する

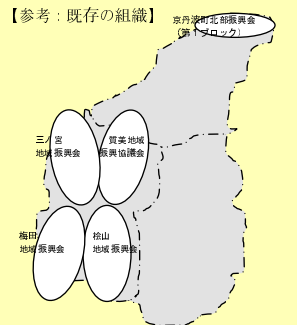
## 第4章 住民自治組織

### 1 役割の明確化

- 集落と住民自治組織は互いの役割を明確にし、相互の連携により地域の機能を充実させる  
集 落：生活の基礎、基盤  
住民自治組織：魅力ある地域のまちづくりを実践する組織

### 2 組織の範囲（区域）

- 組織の範囲は、面積、人口、歴史的な経緯など、さまざまな事情を勘案すると、おおむね顔と名前が分かり合える小学校区（一部旧小学校区）以下とすることが適当である
- 範囲の設定にあっては、課題、目的等が共有できる範囲で構成することが重要であるため、地域での検討によって定める



### 3 組織体制

- スリム化、効率化、役割分担など、現在の組織、現有資源などあるものを効率よく機能させていくしくみが重要
- 集落、老人会、女性会、子ども会、有志の会など、その地域にある多くの団体を含め構成することが望ましい
- 若者や女性の参加しやすい環境づくりに努めることが重要

### 4 自主財源の確保

- 地域において主体的に活動する組織であることから、それに必要な自主財源の確保は重要な課題である ⇒ 地域住民等による会費や取組みから生まれる収入などが挙げられる

### 5 各種団体との連携

- 住民自治組織とNPO法人などの地域を限定せず同じ「志」により構成されたテーマ型グループが協力し、互いの個性を生かした協働のまちづくりが進められていくことを期待